



子どもたちの様子と今月のねらい



3 歳児 うさぎ組

子供園にも慣れ、朝の身支度や弁当の支度、着替え等、自分でできることは自分でやってみようとする姿が増えてきました。戸外では水を使った遊びや泥遊びを通して、裸足になって泥の感触や水の気持ちよさを感じて繰り返し楽しんでいます。今月から水遊びが始まります。一人ひとりのペースで水遊びを楽しみ、水の心地よさや開放感を楽しめるようにしていきます。

<今月のねらい>

○好きな遊びを見つけて自分なりに楽しむ。

○水・砂・泥の感触を楽しんだり、水の冷たさや心地よさを感じたりして遊ぶ。

○保育者に見守られながら、身の回りのことを自分でしようとする。

<家庭との連携>

汗をかいたり、泥遊びや水遊びをしたりすることで、着替えをする回数が増えています。着脱のしやすい衣服の用意や補充をお願いします。また、ご家庭で水着に着替える練習もしてみてください。その際に保護者の方がすべて手伝うのではなく、やり方を知らせたり、手を添えたりしながら、少しずつ自分でできるようにしていきましょう。



4 歳児 くま組

くま組になってから 2 か月が経ち、くま組での生活にも慣れてきたようで毎日楽しそうに過ごしています。安心して過ごすことが出来るようになったこともあり、毎日学級での活動を楽しみにしている様子があります。今月も、友達との関わりが広がるように学級で活動が行えるようにしていきたいと思います。また、中型積み木が使えるようになり、お店屋さんを開店していたり、お家や車づくりを楽しんでいる様子が多く見られています。改めて、くま組になったんだなと成長を感じているようでした。今月も子どもたちが楽しんでいる世界での遊びが広がるように援助していきたいと思います。

<今月のねらい>

○身近な素材や用具を使ってつくったり、つくった物を使って遊んだりする。

○自分の思いを言葉や動きで表しながら、保育者や友達と遊ぶ。

○砂・泥・水等に触れて感触を楽しんだり、開放感を味わったりする。

<家庭との連携>

水遊びが始まると、水着に着替えたり濡れた体を拭いたりします。子どもたちが扱いやすい物の用意をお願いします。お風呂の時に、一人で着替えたりタオルで体や髪を拭いたりする等ご家庭でもやってみてください。



5 歳児 そう組

5 月 14 日に行った井の頭自然文化園の遠足に行ったことをきっかけに、動物づくりや乗り物づくりがはじまり、イメージが広がり、共通のめあてにつながりつつあるところです。それぞれの遊びの中で、イメージに合わせて場や必要なものを思いついてつくったり組み合わせたりして遊ぶことを楽しむ姿に変わってきています。

<今月のねらい>

○自分の考えを伝えたり相手の考えを聞いたりしながら、めあてに向けて友達と一緒に遊びを進める楽しさを感じる。

○興味をもったことに繰り返し取り組む中で、考えたり試したりする。

○園生活の中で必要なことに気づき、自分たちで進めていこうとする。

<家庭との連携>

先日は保育参観・懇談にご参加いただきありがとうございました。やりたいことを見付けたり、友達とのつながりを感じたりしながら遊びを進める姿を実際に見ていただけたことで、昨年度からの成長や気づきを感じる機会となりました。保護者の方の保育へのご理解や、ご家庭でお子さんとする「子供園の話」が深まる機会になれば幸いです。



ほしグループ 長時間保育

異年齢の幼児と同じ場で過ごしたり、一緒に遊んだりして楽しむ姿が見られます。ある日、くま組がダンゴムシ探しをしていると、うさぎ組が「ぼくもダンゴムシほしいなー。」とやってきました。くま組は「葉っぱの下にいるから、こうやって探すんだよ。」と、探し方を教えてくれました。うさぎ組も頑張ってダンゴムシを探し、「あ！いた！」と嬉しそうに手に取っていました。そう組も虫捕り網や虫カゴを持ってきて、「チョウチョウがいたらそう組が捕まえてあげるからね！」「虫カゴに入れたら逃げないよ。」と、思いやりの気持ちを見せる場面がありました。

新年度から2ヶ月が経ち、子どもたちも安心して夕方を過ごしています。気持ちが安定すると、落ち着いてゆったりと遊んだり、保育者や周りの幼児と関わって過ごすことを楽しんだりするようになっていきます。自分のやりたいことを見付けて楽しんで過ごせるように援助していきます。

